



副校長のつぶやき

令和5年5月10日発行 No.2

秋田大学教育文化学部附属中学校 副校長 石井 学

努力するためのモチベーション、それは夢や目標をもつこと

□心優しい生徒たち

5月2日(火)、「互いのよさを認め合う」「コミュニケーション能力の向上」「学級の絆をつくる」「自己の役割を果たすこと」「困難なことを乗り越える力を高めること」をねらいに行われた体育祭。前日の雨で屋外での開催が心配されましたが、当日は天候に恵まれ、無事に実施することができました。

体育祭で私がかもっともうれしかったこと、それは、「心優しい生徒たちの姿」が各学年の種目の中で見られたことです。ともすれば勝ち負けにこだわるあまり、心ない言葉や態度を目にすることもありますが、これほどまで自然に声援を送る附中生に対して、誇らしい気持ちでいっぱいです。これからも、自分のため、そして仲間のために素直にエールを送ることができる附中生であってほしいと思います。

□夢や目標をもとう

吉田松陰という人物のことを知っていますか。吉田松陰は、長州藩士であり、幕末の思想家でもあり教育者でもありました。彼について調べると、「松下村塾」「高杉晋作」「伊藤博文」「山県有朋」「安政の大獄」などの言葉や名前が出てくるはず。興味のある人は調べてみてください。

吉田松陰は、27歳のときに、近隣の子弟を集めて「松下村塾」を開き、29歳という若さで亡くなってしまいますが、数々の名言を残しています。その中の一つに、

**夢なき者に理想なし、
理想なき者に計画なし、
計画なき者に実行なし、
実行なき者に成功なし。
故に、夢なき者に成功なし。**

というのがあります。この名言は、3年生の廊下の窓際の壁に立てかけられています。

きっと、「夢や目標をもつことは大切だ」ということを伝えているのだと思います。

「夢」というと何となく、ずっと先の将来の夢と捉えがちです。もちろん、それでもよいですが、少し頑張ったら実現できそうな目標でも構いません。

どんなに小さな夢や目標であっても、やりたいことや実現したいことであれば楽しい気分になります。楽しいことを考えていると、やる気も出てきて、ワクワクします。夢や目標が叶うまでの間、ワクワクした気持ちもち続けることができます。

そして、夢や目標を実現させるために、どうすればよいのかを、自分で考えたり、その方法を探したりするようになります。考えた結果、叶えるために必要なたくさんの情報の中から、自分に必要な情報を見付け出し、どんなことをしたらよいのかが分かってきます。そして、行動にうつし、夢や目標の実現へと近付いていきます。

このように、夢や目標をもつと、楽しい気持ちや嬉しい気持ち、幸せな気持ちを味わうことができます。そして、その夢や目標に向かって努力し続けることで、自分自身の成長を実感できるはず。です。

みなさん、夢や目標が実現したときのことをイメージしてみてください。きっと、達成感や満足感、充実感に満ちあふれ、更に新しい夢や目標に向かって、挑戦していこうとする力が増していくはず。です。

新年度がスタートし、1か月が経過しましたが、是非とも夢や目標を言葉や文字に表し、周りの人たちにも伝えてください。